

国部前に四大橋村とあい西藤本郎丹義古様をでるなる様子でふかう 通りりな過うなななるかとなりまないのかんなり人にはなるあかはないなから神ぞら我我を去ねをかけい出伝統されたなんではべんしのからないない

茶うご記念では、本重の添かしのそうかでのころの後院迎之びふせんで演事者を受べばらると時代かせるでをある様ないたらると時代がそろでをある様ないといっていますのがらならればり はたんろひふそんだいの看そんでなそんのろひふろれ馬道さる町三丁 辛町多路的成院了人門外本部西公路了去了日町門門田中三谷 我别の民に因の西國四多食町横山丁俊丁富然丁四又不町石町福町 田中了それ 出遊堂都多希称子外で大小なでからあるそんとは兄弟 東年神寺世中は、大いふそんで原の門をう奉養でかる一あ河町四寺で大いふそんで原かで、南が佐ていずできる 文で有内かのうく千を有ちひまるでいばまだかやのそいぞう又むるま でそんでみる不町あってん 下弱之よう出性て重船町三切町門名

総元を幸祉立た少さんと町は一野のお家かのます神田田平は通りというにいるべんからむろうれる人が過去からたかっまる妻は個君天神社でもんとつかられる人が過去ないのまでありませる人はある後のとなるを焼ける様がる様は は一世神なかなるかで最者町上社町へんでくいなべり町やける大のでする 不了心徒前 井上禄本合院石川なみひ小院王田福半合院心等不在文ひよ 周上公正校福通公开的智力可好成松级盛近院在松城在公本格土一大多民产 らきの後かできる一番割下のはなるのちのちなる大い大人と文集権かるのな年ものは指の成院でか新石奉を出て一人来天

又と野車は通うたしかあらってろひかそんしち

佐行称旅がのるるる

又事行故中二十月也多了三日衛金数

三丁司のあれてくながらった町まで焼す物理あってかてけった大ありかいはかかないないなんできる、親子を切るであってからえてありまし

2 3

7 8 9 10 1

0 1 2 3 4 5 6

御用

6789201 9 60 1 2 3 5 9 (11)

9 (11)

2

9 (31)

8

6

3

月十三日改



9

2

3

8

多にいうそんで文化香格根格はてとい田町ガザ大きろの田川とかてのといる ないのち後水野でこのでなく大保をちのちな打中道とちな 鬼井恭表 一方演松町町山へんか~えしまか全教をあそんまな財政を財物 震極秋国孫松幸智務は近大中名かくのそんであり又面田馬協公 七家中院了有民心官都面於私大像私在學問補福伊為極隆州極 国書の言称石川での即在北京の古様大長あるであるない人 公かる人でるいるはない門外松平肥艺様のお名利林町できける うそくを欲めるからなるなる物あけってんであるまうからのとなるな 田川町神殿町を高町大ひふそんで芝佐と寺へ山内とも別書で中 河外京極極編奏が本不極は人ろうあるですううか

副都ないるころでんし 南谷で町三百三十日奉、山本行を町具足町井町火場を町や町南五土町州城町中通田本町の人子公のとしる水町辺のかりの七八二後門成を、七十個あいだった北辺へのといった。 松本町行於名近城了文を南の方い福在町辺を尾尾町人近面とことう日本福 な言い家町よう今川福辺まであってかい神田通八楼五十文字ふあってんだ節遠 見付後がなく又ないをようかあのる辺る 日本福辺東の方の晋市で経路辺までよったい山松町辺で山倒町へんまるられる 遊去為大官去个一茶福町四个好川好路不~大心正全多人高名和町尺例好 報信は四大級有り家、田禄奉郎丹及古孫はころをあち係去ひふうからないなかけるないなっています。何田備中お称十く写因為恭心大け一色公やける からきころん大小なころくとんとをかる寺中ででを変けらますり 人町徳辺ウーそんだっ枚かりに八後町で方町辺大口をといれるあるとって様やける 之人十四川町画了八五唇在船等在

通り一り接通了心态故多不多不少大人放田町人人人人人是被上多町四人人家死名 機則のえにある西國四る後町横山下候丁富然丁辺又不町石町福町辺りるた 神をら式彩を去称すかけい出伝はちな大えんとはくりのでとろうと 又の衛内なの方へ千地南あいまるで 小様子花かやのそいぞく又称を京

死する三部ろうて他立重の場かしらでるかっかるとは後院地方のそで後輩寺幸堂いたらるとは内からそれで全路山候者 谷の後で尾上京に即の家としかとすれそうからまするれりを 以へんろひふそんいいの有そんとなそんかろひふろれ馬道さる町三丁ち 辛町多移らば後了人門外辛奶西公ろろまる一町竹門田中三谷 佐行極我あのるるー又下行故中一下自じるること所全教 以型蔵堂林孟希林·午外で大小巻は中公ろくをんとはせんます。下谷震とととすりつき院町家氏、最近南くろしました 又と野車吸通うはしかあらったろひかそう くそんで文を不町でくそん 明寺世中はしろひかそんで 这不一番祖循田与又造版教育力了天一女子两年 下弱るよう出性て運船町三切町門名 の西東の門とそろを書てかるくかに、角が作るというとう

4 5 6 7 8

2 3

4 5 6 7

9 110 1

なぎの からなられて長着町三井町へんでてんな大川町やける次ののようとまりではず 井上神宇合統石川福大以下快送回転半分院内等在大以上、大田下公三大楼町八井のできる作成大小院上で大田下公三大楼町八井のできる はんかん

2 3 4

5 6

7 8 9 🕅 3

2 4 5 6 7 8

9 40 2 3 4 5 6

7 8 9 2 3 5 6 7 8

8 9 📶



我到のでしか」面間のる食町後山下降丁屋を丁辺又か町在町港町辺中でそれと通り了の構造では奈男のでなべちあるとでは不成田町でなく人人と版本をあ町辺に家事有神でられ渡る土根市のけい出佐佐ち届大を人上の一一の いっこけるとし

又上野車は通り流しむからであるいるとかしる

二丁目のあみかりへ縁町より、花町まで焼きお迎かせんでけっぱかあり又ぬ川のは四小なりかなひかをんでみられませかまでかってんしょくる川通りへ相を 公元官社の多家で表門をあるよして はおおお町坦さいふそんとかぞってきらきちかっとう大人保存のなりきからけ お問教治万年全出公於院の傷む一手ちあるかんろんと不命人は問己ろう接ろう八万金人をいる ますうさめが核大そん ちく数へあるふいるあい、透問他方の福君まく 価格さいふち 不町へんむろそんし水道 極いつがきて水あがきかもるりのでとう 老年からける八名川町との前路中の橋森下町とう 要える門が 者は一边小者は川辺あるとたりのるののなないななのとま門があまたり、十三の学のおきとは様へんあ や町辺大ひらきたで、かけなの天然のたらからいるくがらる町子 者よろういはへちひゃそう 一スから町かってない 表はころんかっ 高く大一生町大多で町道で町栗柳でらんぼり 日の大一生町大多で町道で町栗柳でらんぼり 傷不幸一年町舎をじるる 都市人かくべつるる えて相をみ

御用

8 9 🕅 1



6789🕕

4

3 4

5 6 7 8

2

9 (41)

2 3 4 5 6

9 🕕 1 2 3 4

8

9 60 1

2 3

6 7 8

地震除神歌必补の方子をかりる

深浅幸

2 3

4 5 6

0 1 2 1 3 4

6